



学校だより

# ゆめは大きく

尾張旭市西の野町5丁目1番地 <https://www.owariasahi.ed.jp/asahi-e/>

尾張旭市立  
旭小学校  
第11号  
令和8年  
2月17日

TEL 0561-53-2035

## 学校評価アンケートの結果

学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。結果をお知らせいたします。

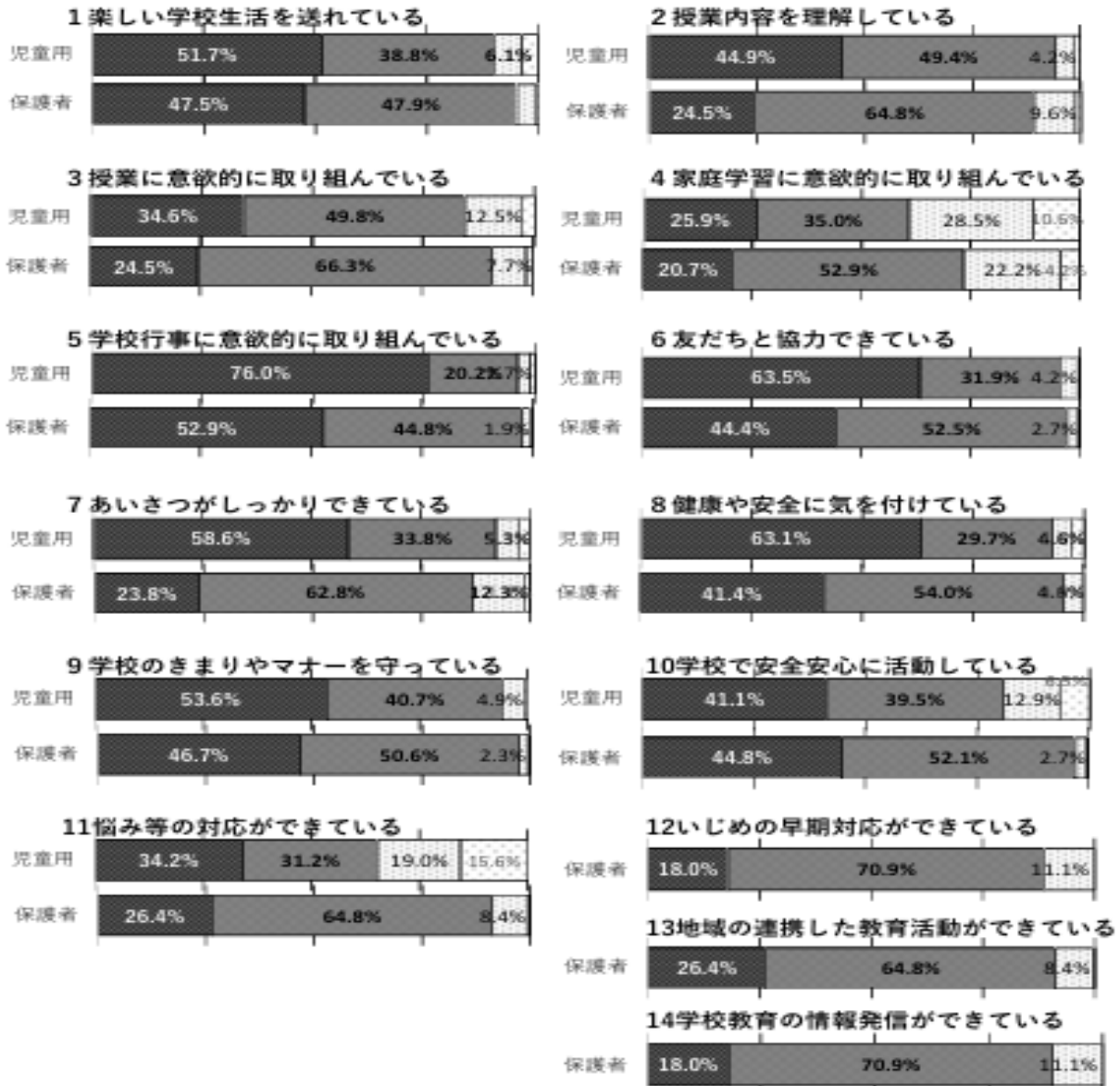
アンケートの回答と網掛け対応表

そう思う

だいたいそう思う

あまりそう思わない

思わない



## 学校評価集計結果より



- 「1 楽しい学校生活」で児童の90.5%、「5 学校行事への意欲」で96.2%が肯定的に回答しています。特に学校行事への「そう思う」という肯定感は76.0%と全項目で最高値であり、行事を通じた充実感がうかがえます。今後も学校行事が「活動ありき」にならないよう目的や意義を明確にして指導にあたります。
- 「4 家庭学習への取り組み」は、児童の肯定的な回答が60.9%にとどまり、否定的な回答が約4割に達しています。「宿題をこなす」こと自体が目的化し、宿題は「やらされるもの」と捉えている児童が多くいると推察できます。再度、家庭学習のモチベーションや必要性等について校内で検討し、発達段階に合った家庭学習の進め方を提唱していきます。
- 「11 悩み等の対応」について、児童(65.4%)と保護者(91.2%)の間に25.8ポイントもの大きな認識の差が見られました。これは、我々大人が「解決している」と思っているにもかかわらず、児童本人の心の中にはまだ解決しきれない不安が残っている可能性を示唆しています。「1 楽しい学校生活」や「5 学校行事への意欲」が高い一方で、この「個別の悩み対応」への評価が低いことは、表面的な楽しさの裏側にある児童の繊細な心理的サインとして注視すべき課題です。今後も学年・学校で児童の様子を共有し、多くの教員で見守っていく姿勢を大切にしていきます。
- ◆ 自由記述では、「タブレットが重くてかわいそう」「持ち帰ったタブレットでゲームをしていて困る」等、タブレット端末についてのご意見がありました。その他、授業の進度や授業時間等、保護者の皆様からいただいたご意見につきましても、「児童にとっての最善」を考え、学校としてできる対応をしていきます。

- ◎ 日頃より、各ご家庭において子どもたちが前向きに登校できるよう温かく送り出し、学校の教育活動を支えてくださっていることに心より感謝申し上げます。今回のアンケートで見た強みをさらに伸ばし、課題に対しては学校と家庭が同じ方向を向き、手を取り合って改善していきたいと考えております。子どもたちが「明日もまた学校へ行きたい」と心から思える旭小学校をつくっていくため、引き続き、皆様の変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。



【5年救命講習会】

## 年間を通して学校にいただいたご意見

今年度中に保護者、地域の方々から意見をいただきました。学校としては、「クレーム」ではなく子どもたちの教育を支える貴重な「ご意見」として受け、「学校だからこそできること」もしくは「学校が故にできないこと」を判断して、その都度改善を図ってきました。その判断基準は、「全体の児童にとって最善とは何か」です。

学校は「子どもが成長する場」、教師はサービス業ではなく「専門職」と考えています。しかし、保護者・地域の方々の中には、学校はいわゆる「なんでも屋」とお考えの方もいるようです。その原因は、今まで明確な方針をお伝えしなかったことにあります。そのため、学校への過度な期待を抱かせてしまい、失礼にあたっていると考えます。そこで、ご意見のやり取りの一部ですが、ご紹介することで、具体的に学校の方針をお分かりいただきたいと思えます。

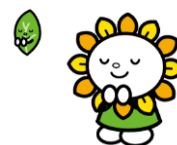
### ① ご意見を受けて、改善した(改善の予定)点

- ・通学路で危険箇所がある →現地調査の上、安全な通学路を再設定しました。
- ・クラスによって、宿題の量が違う →子どもの発達段階を考えて、宿題の在り方を検討中です。
- ・登下校中に横断歩道で子どもが待っているのに、車が止まらない  
→現地調査の上、守山警察署との連携による交通指導を定期的実施しています。
- ・PTA 活動を含む保護者の負担軽減をしてほしい →ボランティア化を進め、負担軽減を図りました。
- ・指導時の子どもに対する教員の言葉遣いが不適切である →今後も職員に改善周知を図っていきます。
- ・連絡が確実に保護者に伝わる方法にしてほしい  
→H&S アプリ及び学校 HP を積極的に活用して、タイムリーに情報提供をしています。

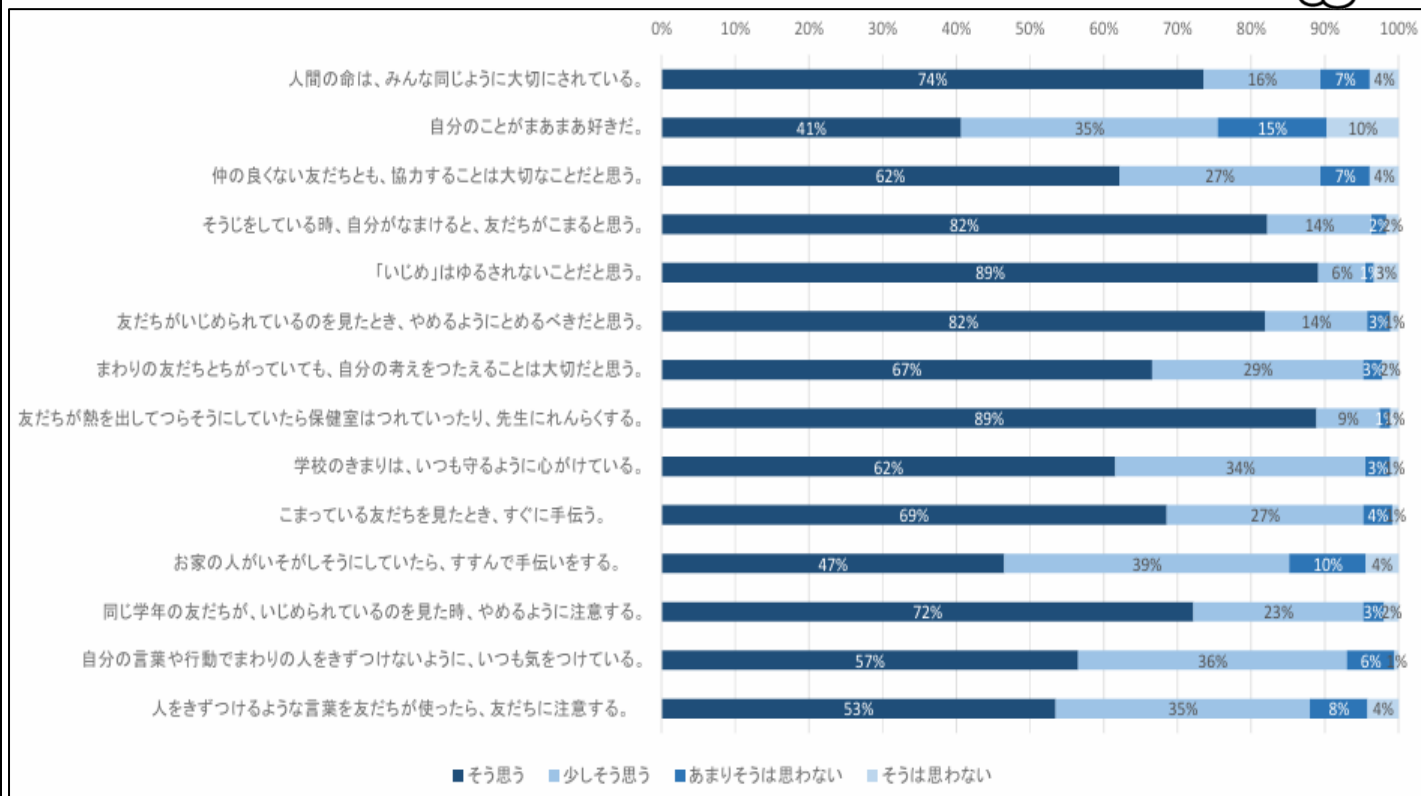
### ② 「できない」と回答させていただいた点

- ・本人のために温情で成績を上げてほしい →不正に当たるため。
- ・保護者同士の関係性が悪いので、その子とかかわらせないでほしい →保護者同士の問題のため。
- ・登校時間を早めてほしい →教員の勤務開始時間は8時20分であり、それ以前だと子どもの対応ができないため。
- ・問題のある子に懲罰を加えてほしい  
→学校は、子どもを育てる機関であり、教育の側面で指導します。よって、特定の子を罰するもしくは排除することはできないため。
- ・下校後の塾・習い事でのトラブルや SNS でのトラブルを解決してほしい  
→下校後は保護者の監督下であるため。学校では、情報リテラシーなどの教育の力でトラブル予防に努めます。
- ・クラスを特定の子と分けてほしい or 一緒にしてほしい  
→クラスの編成は学校の方針で行います。個々の意見を優先していると編成できないため。
- ・スクールガードを均等に配置してほしい →スクールガードは地域の方々のご厚意で活動していただいているため。
- ・土日 or 自分の仕事が終わった後に面談対応してほしい →教員の勤務時間外に当たるため。
- ・ご近所トラブルをなんとかしてほしい →学校の範疇外であるため。

## 令和7年度 人権アンケートの結果



12月の人権週間で取り組んだ3～6年生を対象にした「人権アンケート」の結果です。



昨年度に実施した「人権アンケート」の結果から、今年度は二つ目の項目である「自分のことがまあまあ好きだ」に着目し、児童の自己肯定感が高まるような働きかけを継続的におこなってきました。今年度、質問に対し「そう思う」「少しそう思う」と肯定的に回答した児童は76%で、昨年度に比べわずかに上昇した結果となりました。とはいえ、他の項目に比べ数値はまだまだ低く、令和8年度においても自己肯定感を育む取り組みを引き続きおこなっていこうと考えています。



【6年車いすバスケット出前授業】

### お願い【再掲載】

- 通学団の出発時刻について、教員の出勤時刻より前に児童が登校する現状においてトラブルやけがに迅速に対応ができていないという問題があります。そのため、すべての通学団の出発時刻を今よりもさらに5分遅く設定するとともに、門の解錠も8時05分頃にする予定です。3月5日（木）の通学団会で確認をし、6日（金）から試行します。お子さんが家を出る時刻にご配慮ください。

